

次世代施設園芸・植物工場拠点研修(実施状況)

愛媛大学

単位:名

日程	研修名	講義名	講師	種類	募集人数	受講者数	レベル	受講料(円)	区分	栽培技術	培養液	環境制御	経営管理	テキスト	
6月14日	Dコース 植物工場の経営者育成 (トマト栽培のWeb実況中継)	植物生体情報(週1回の生育調査)に基づいた栽培管理の実践 ⑨	谷口 浩之 (富士通株)	実習、聴講	実習:15名 聴講:無制限	14	中級	無料	共通				○		
6月21日		植物生体情報(週2回の生育調査)に基づいた栽培管理の実践 ⑨													
6月28日		植物生体情報(週3回の生育調査)に基づいた栽培管理の実践 ⑨													
7月5日		植物生体情報(週4回の生育調査)に基づいた栽培管理の実践 ⑨													
6月30日 (8:50~17:00)	Aコース[基礎編] 栽培技術者および栽培指導者のための 植物工場技術入門	暖房の基本	仁科 弘重 (愛媛大学)	座学	40	11	初級	1,000	共通	○		○	○		
		光合成と蒸散の基本	高山 弘太郎 (愛媛大学)	座学											
		施設生産の情報化	羽藤 堅治 (愛媛大学)	座学											
		オートメーションと機械化	有馬 誠一 (愛媛大学)	座学											
		見学	高山 弘太郎 (愛媛大学)	見学											
7月19日 (9:00~16:20)	Eコース 光合成蒸散の基礎と環境応答・生体情報 を活用した栽培管理	施設園芸における植物環境応答の基礎 ①「光合成と蒸散の基礎」	高山 弘太郎 (愛媛大学)	座学	22	22	上級	無料	共通	○		○			
		施設園芸における植物環境応答の基礎 ②「光合成と蒸散の環境応答」													
		施設園芸における植物環境応答の基礎 ③「光合成と蒸散の変化の様子を見る」													
		施設園芸における植物環境応答の基礎 ④ 光合成と蒸散のモニタリング ~光合成 蒸散リアルタイム計測チャンバー~													
7月20日 (9:00~16:20)		施設園芸における栽培管理 ①「年間収穫量の期待値と実際の収穫量」												ディスカッション	
		施設園芸における栽培管理 ②「成長のモニタリング ~生育スケルトン~」													
		施設園芸における栽培管理 ③「ロボットによる高精度生体情報計測の 未来」													
		施設園芸における栽培管理 ② トピックディスカッション「LAI、飽差制御」													



次世代施設園芸・植物工場拠点研修(実施状況)

愛媛大学

単位:名

日程	研修名	講義名	講師	種類	募集人数	受講者数	レベル	受講料(円)	区分	栽培技術	培養液	環境制御	経営管理	テキスト
11月20日 (10:30~16:00)	Bコース 太陽光植物工場における生体情報計測と環境制御	エクセルを使った群落光合成モデル作成と年間収穫量のシミュレーション	高山 弘太郎 (愛媛大学)	実習	5	5	上級	21,000	共通			○		
		エクセルを使った群落光合成モデル作成と年間収穫量のシミュレーション	高山 弘太郎 (愛媛大学)											
11月29日 (8:30~16:00)	Eコース 光合成蒸散の基礎と環境応答・生体情報を活用した栽培管理(愛知県)	トマトとナスにおける生育スケルトンの活用	高山弘太郎 (愛媛大学)	実習	63	30	上級	無料	共通	○		○		
		キュウリにおける生育スケルトンの活用												
		イチゴにおける生育スケルトンの活用												
		キュウリにおける生育スケルトンの活用												
12月1日 (13:00~16:10)	Dコース 植物工場の経営者育成	太陽光植物工場におけるレタス生産①	嶋本 久二 (株)プランツ)	座学	30	22	中級	1,000	太陽				○	
		太陽光植物工場におけるレタス生産②												

次世代施設園芸・植物工場拠点研修(実施状況)

愛媛大学

単位:名

日程	研修名	講義名	講師	種類	募集人数	受講者数	レベル	受講料(円)	区分	栽培技術	培養液	環境制御	経営管理	テキスト	
12月20日 (10:30~15:00)	Cコース 太陽光利用型植物工場における作物生産技術実習	知的植物工場基板技術 研究部門の概要説明	多田 誠人、坂 井 義明(井関 農機(株))	実習	5	1	初級	無料	太陽	○	○				
		(株)井関松山誠三所見学 モデル植物工場概要説明													
12月21日 (9:15~17:00)		廉価型温室施設 栽培概要説明	栗林 泰彦 (栗林農園(株))												
		温室概要 栽培概要 詳細説明	清水 公健 (有)CBC予子 林												
		トマト栽培管理実習 (収穫、選果、葉かき、誘引)	多田 誠人(井 関農機(株))												
		総括													
12月22日 (8:30~18:00)		葉菜養液栽培概要説明 栽培管理実習(収穫、定植他)	多田 誠人、 坂井 義明(井 関農機(株))												実習
		温室概要 栽培概要 詳細説明													
	総括														

次世代施設園芸・植物工場拠点研修(実施状況)

愛媛大学

単位:名

日程	研修名	講義名	講師	種類	募集人数	受講者数	レベル	受講料(円)	区分	栽培技術	培養液	環境制御	経営管理	テキスト
12月20日 (13:30~16:00)	Eコース 生育スケルトンを用いた栽培管理 (宮崎県)	生育スケルトンを用いた栽培管理-講義と現地実習-	高山 弘太郎 (愛媛大学)	座学、実習	13	13			共通					
2月12日 (13:00~16:30)	先端技術セミナー「太陽光植物工場の今後5~10年間の展望2018」	太陽光植物工場における植物生体情報をベースにしたAI活用の展望	高山 弘太郎 (愛媛大学)	座学	100	54	上級	1,000	太陽	○				
		大規模施設園芸・植物工場 導入・改善の手引き	土屋 和(日本施設園芸協会)											
		JA全農における先端的施設生産技術の展開	吉田 征司 (全農)											
		井関モデル植物工場の活用と展開	手塚 達也 (井関農機株)											
		バイオイノベーションセンター倉敷ラボの研究開発	小西 充洋 (ヤンマー株)											
2月13日 (10:00~17:00)	Eコース 栽培管理のための生体情報活用 (愛知県)	生育スケルトンを活用したグループでの栽培管理技術の向上	高山 弘太郎 (愛媛大学)	座学	100	91	上級	無料	共通	○				
		施設園芸における植物環境応答の基礎と栽培管理の基礎	高山 弘太郎 (愛媛大学)											
2月16日 (14:00~17:00)	Eコース 栽培管理のための生体情報活用 (愛知県)	施設園芸における植物環境応答の基礎と栽培管理の基礎	高山 弘太郎 (愛媛大学)	座学	100	66	上級	無料	共通	○				
2月26日 (8:30~11:40)	Bコース 高精度植物生体情報を用いた光合成機能評価	クロロフィル蛍光を用いた光合成機能評価	高山 弘太郎 (愛媛大学)	座学	5	6	上級	無料	共通	○				
		クロロフィル蛍光および光合成蒸散計測装置を用いた計測		実習										
2月28日 (13:00~16:30)	先端技術セミナー「施設園芸における”環境+労務+生育”情報活用の展望」 (愛知県)	太陽光植物工場における植物生体情報の多面的活用	高山 弘太郎 (愛媛大学)	座学	100名 (一般公募30名)	100	上級	無料	共通	○		○	○	
		先端的データ解析の太陽光植物工場への適用	西原 立(Pwc あらた有限責任監査法人)											
		浅井農園が考える技術展望-植物生体情報とロボット-	浅井 雄一郎 (株)浅井農園											
		イノチオが考える農業経営の課題と対策	大門 弘明 (イノチオホールディングス)											
		総合討論	(上記4名)											